共通入力フォーム

1	記入日	2019年 3月19 日
2	所属	短期大学部幼児教育学科
3	職名	助教
4	氏名	本吉 菜つみ
	学位	修士

1. 教育活動に関する事項

	担当講義、実習等	科目名	年度	前・後期	単位数	履修学年	担当教員数	必修・選択
1		子どもの保健IB	2018	後期	2	1年	1	必修
2		子どもの保健Ⅱ	2018	後期	1	1年	1	必修
3		障害児保育A	2019	前期	1	1年	1	選択
4		子どもの保健	2019	後期	2	1年	1	選択
5		専門研究Ⅰ	2019	前期	1	2年	1	選択
6		専門研究Ⅱ	2019	後期	1	2年	1	選択
7								

注)所属学校以外の科目を担当した場合は、科目名の後に(　　)書きで学校名を記入

教育実践上の主な業績

	(1)教育内容・方法等の工夫(授業評価等を含む)	年月日	概要
1			

	(2)作成した教科書・教材・参考書	年月日	概要
1			

	(3)教育方法・教育実践に関する発表、講演等	年月日	概要
15			

	(4)その他教育活動上特記すべき事項	年月日	概要
1			

2. 研究活動に関する事項

研究歴等

	学位(取得年)	修士	(2010 年)
	専門分野	臨床心理学	
1	所属学会と学会活動(役職等)	日本児童青年精神医学会	
2		日本リハビリテイション心理学会	
3		日本心理臨床学会	
4		日本臨床心理劇学会	
1	受賞歴(この任用期間を含め、過去の受賞すべて)		
2			

研究発表等

依頼講演(当該教員自身が行った講演のみ)(1-5は当年分を記入)

	依頼講演の種類(特別講演・招待講演など)	学会の名称	開催地	開催年月日
1				

一般講演(共同演者になっている演題を含む)(1-5は当年分を記入)

	題目	学会の名称	開催地	開催年月日	年度	発表演題数
1						

一般講演(学会別に発表数を年度ごとに記入。共同演者になっている演題を含む)

	年度	学会の名称	発表演題数	開催地	開催年月日
1	平成24年度	九州・山口地区自閉症研究協議会第36回鹿児島大会	1	鹿児島	平成25年2月4日～5日
2	平成25年度	第39回心理リハビリテイションの会全国大会	1	岩手	平成25年12月1日
3					

学会・シンポジウムの主宰(1-5は当年分を記入)

	年度	学会の名称	開催地	開催年月日
1				

論文発表等(1-5は当年分を記入)

原著

	著者名(著者総数)	論文題名	雑誌名、巻・号	始頁と終頁	発行年月	単著・共著の別
1	本吉菜つみ	知的障害と肢体不自由のある幼児への臨床動作法を通じた教育相談	尚絅子育て研究センター 児やらい	pp107-pp120.	2019年7月	単著
1	本吉菜つみ, 遠矢浩一	自閉症児の『きょうだい』と母親に対する役割関係を視点とした母子グループの実践	心理劇研究Vol.36No.1-2.	pp35-pp48.	2013年2月	共著
2	本吉菜つみ, 遠矢浩一	発達的偏りを有する児童の兄弟姉妹に対する母親の認知的特徴―知的発達水準を考慮した検討―	九州大学心理学研究第14巻.	pp.149-pp.158	平成25年3月	共著
3	本吉菜つみ・遠矢浩一・針塚進	対人関係に困難を有する児童・生徒の行動特徴の変化―集団心理療法「もくもくグループ」在籍時と卒業後のCBCL得点の比較から―	九州大学総合臨床心理センター紀要第4号 .	pp25-pp33.	2013年3月	共著
4	本吉菜つみ・遠矢浩一	広汎性発達障害児と兄弟姉妹への母親の対応と兄弟姉妹の母親に対する要求行動の関連	リハビリテイション心理学研究 第39巻第2号 .	pp49-pp61.	2013年	共著
5	本吉菜つみ	表情変化の乏しいADHD児の妹と母親への母子グループの実践	心理臨床学研究 第33巻第3号 .	pp315-pp320.	2015年8月	単著
6						

総説(1-5は当年分を記入)

	著者名(著者総数)	論文題名	雑誌名、巻・号	始頁と終頁	発行年月	単著・共著の別
1						

著書(1-5は当年分を記入)

	著書名、書名、論文タイトル(分担執筆の場合のみ)	発行年月	発行所	単著・共著・編著・分担執筆の別	総頁数	当該教員の執筆頁数	編者・著者名(共著の場合のみ記入)
1	障害をもつこどもの「きょうだい」を支える―お母さん・お父さんのために	2009年10月	ナカニシヤ出版	共著	124	17	共著:遠矢浩一(編著)、福田弘恵、原菜つみ(本吉菜つみ),濱田圭子、福村きみ子、堀切優子、松尾伸一
2	グループでの支援-障がいをもつ子どものきょうだいのための母子グループでの実践を通じて	平成22年9月	アスペ・エルデの会	共著		7	アスペハート9巻1号.pp26-pp32.
3							

作品発表等(1-5は当年分を記入)

	芸術分類	発表展(大会)名	作品名	発表年
1				

報道機関等による研究紹介(1-5は当年分を記入)

	報道機関名	報道内容	報道年月日
1			

競争的研究費の受領状況(1-5は当年度を含む期間に受領している課題について記載)

・競争的研究費とは以下のものをいう。

A)文部科学省科学研究費、B)他の省庁、地方公共団体研究費、C)財団研究費、D)受託研究費、

E)奨学寄附金、F)その他(学内研究費は除く)

a)受領研究費が、A)－D)またはF)に該当する場合

・研究代表者として受領した件、分担研究者として研究代表者から研究費の配分を受けた件、が該当する。

(研究費が配分されない分担研究者の件は記入しない。)

・研究代表者として分担研究者に研究費を配分した場合は、交付額から分担研究者に配分した額を差し引いた残額を教員自身の受領額とする。

	研究課題名	研究費の名称・種類	受領金額(単位:千円)	受領期間	代表・分担の別
1	PDD児の兄弟姉妹に対する母親の認知的特徴	学位取得(課程博士)に向けての研究助成		2012/7/30	
2					

b)受領研究費が、E)に該当する場合(当該教員が研究担当者になっている件のみ記入)

	年度	件数	総額(単位:千円)
1			

推進中または計画中の研究テーマとその概要

1 2 3 5	

本学の管理運営、社会への貢献度に関する事項

本学の管理運営業績(当年度を中心に、必要に応じて他年度分も記載可)

執行部員としての経歴と実績

	執行部役職名	任期(平成 年 月 日～平成 年 月 日)	備考
1			

役職(学部長・学科長、図書館長等)としての経歴と実績

	役職名	任期(平成　年　月　日～平成　年　月　日)	備考
1			

学内委員会委員(長)としての経歴と実績

	委員会委員(長)	任期(平成　年　月　日～平成　年　月　日)	備考
1			

その他(本学園及び大学等に対する貢献実績)

本学園及び大学等の管理運営に対して貢献したと思われることを記載すること。

1	
2	
3	
4	
5	

社会活動・社会貢献業績(1-5は当年度分を記載)

兼職

	兼職名	任期(平成　年　月　日～平成　年　月　日)	発令者	備考
1	合志市健康福祉部健康づくり推進課健康推進班心理相談員	平成30年4月1日～平成31年3月31日	健康づくり推進課長	
2	合志市教育委員会教育相談員	平成31年4月～令和2年3月31日	合志市教育委員会	

他の教育機関での講義、実習

	教育機関名	科目・実習名	期間または年月日	時間数
1	ECC国際外語専門学校非常勤講師	認知心理学、臨床発達心理学、社会心理学等	平成25年10月～平成29年1月	
2	城北高等学校	人間関係論	令和1年9月	6時間
3	八代看護学校	精神看護	令和2年1月22日	4時間
4	熊本県保育士キャリアアップ研修	障害児保育の環境	令和1年10月23日、11月27日	6時間
5	教員免許状更新講習	支援のニーズがある子どもと保護者への対応	令和1年8月20日、8月24日	12時間

一般を対象とする専門領域の依頼講演

	講演の種類	依頼団体名	開催地	開催年月日	備考
1	特別支援学校教員や小学校教員を対象とした研修会	西宮養護学校の特別支援教育研修会	西宮養護学校	平成29年1月11日	講師として派遣され、障害児者の家族に対する支援について養護学校の職員を対象とした研修を行った。
2	一般を対象とする専門領域の依頼及び学生教職員に対する講演	大阪大谷大学における学生厚生補導講演会・人権教育講演会	大阪大谷大学	平成29年5月17日	パネリストの一人として参加し、障害学生支援室の立ち上げや大学における合理的配慮のあり方、実際の支援のプロセス及び具体的な支援例などについて、司会者からの質問に答える形式で口頭での説明を行った。